

おしどり三二だより

ウォーキングコースの桜の木々が紅葉を始めました。寒い朝も日中はすがすがしくとても空気が美味しいと感じます。

巷ではもうインフルエンザが流行し始めたという情報も聞かれる頃、お互いに体調管理に気をつけたいと思います。

今月もご指導ご鞭撻をお願い致します。

社会福祉法人近江ちいろば会
デイケアの家おしどり



2019年11月1日

デイサービスを利用される中で最近、まさにそれぞれの情報がうまく伝わり、利用者ご本人が生きる元気を取り戻すという連携の大切さを感じる出来事がありました。

ある日の出来事です。毎日ウォーキングに積極的なAさんに「今日もウォーキングに行きませんか？」と、お誘いすると「今日は止めておきます」と答えが返ってきました。「どうしたのですか？体調でも悪いのですか？」と聞き返すと「なんだかね～家の植木を剪定してもらったり、季節が変わることですみしくなったり・いろいろな思い出したりして独りはさみしいです」と言われしばらく歩くことに意欲をなくされました。場を盛り上げたり、誰とでも話したり、笑ったりされる姿も減り急に元気がなくなりました。

「庭の木を切ると主人との思い出がなくなりそうで、それに木を切ると家にあまりいいことが起こらないと聞いたことがあるし」と口から出る言葉も不安な心境を話されています。

この状況をすぐさま家族様に伝え、知っていただくことで家族様にしかできないフォローをしていただき、ケアマネジャーを通してデイサービス、ヘルパー事業所が連携をとることで様々な生活の場面でフォローすることが出来ました。その結果、この方らしい日々をデイサービスでも取り戻して以前のような生活が送れるようになりました。

季節が変わることや生活環境が変わることに人は大きくストレスを感じると聞いたことがあります。若い時は然程感じないことも高齢になると影響を受けることが多くなります。そのような時に周りの人が気付いてあげられたり、話を聴くことが出来たり、気持ちの共有が出来ると、心が落ち着いたり、安心感や安堵感を得られたりするのではないのでしょうか？

その時々の変化を見逃さずに、家族様、ケアマネジャー、他事業所の方々と連携しながら少しでも住み慣れた環境の中で生活が継続できるように支援できたらと思います。



秋の味覚まつたけ

ボランティアさんからプレゼントしていただきました。皆さんの笑顔の中、手のひらぐらいある、松茸はお昼の松茸ご飯にと変身し、みんなで美味しくいただきました。



大きな口でパクリ
おいしいわ～



生活リハビリとは・・・

生活リハビリは自立・自律支援を目的としています。デイサービスで、今出来ることを見つけて経験し、自宅に帰っても同じようにできることが自立・自律支援だと考え日々取り組んでいます。おしどりではこの生活リハビリに夢や希望を見出し「生きる」力を持っていただきたいという目標を持っています。



柿むきは昔からやってきたから得意や!!



菩提寺北小学校の子どもたちが、生活の授業でおしどりに来た翌日、お友達を連れて遊びに来てくれました。子供たちの知っている歌を歌い楽しいひと時でした。



秋晴れの日
秋の味覚のサンマを炭火で焼き美味しく頂きました。ついでに焼き芋も（笑）

ヘルマンハーブをご存知でしょうか？日本に入ってきたのは17年前です。小さいハーブですが音はとてもきれいです。音楽会で優しい音色に癒されました。



残ったのは骨だけ、美味しかった!!



お知らせ

11月は紅葉が見ごろを迎えます。湖南市は紅葉の見所がたくさんあります。ドライブをしながら紅葉を楽しみたいと企画中です!!